

— 環境に配慮した印刷総合認定制度 —

グリーンプリンティング認定工場／第24回認定受付中

(社)日本印刷産業連合会(以下、日印産連)では、印刷業界の環境自主基準である『日印産連「各種印刷サービス」グリーン基準』に準拠した「グリーンプリンティング認定(以下、GP認定)」を行っています。(本年3月現在、280工場(そのうち全印工連は150工場)がGP認定工場です。)

GP認定は、日印産連グリーン基準(工程及び事業者の取組)を達成した工場に対し客観的評価による認定を行い、環境優良工場としてクライアント等社会に対し、幅広くPRすることができる制度です。GP認定取得の主なメリットは下記のとおりです。

1. 紙・ゴミ・電気の削減でコストダウン効果が期待できます

印刷工場から出るゴミは産業廃棄物になりますが、用紙の使用枚数管理、ミス削減、ゴミの分別排出等を行うことで廃棄物を削減して産廃処理費用を削減することができ、上質紙はリサイクルにまわせば逆有償で利益も出ます。また、省エネ対策として空調設定温度の緩和や印刷機補機の不要時停止、最大電力の抑制等を行うことで電力を削減して電気料金を削減することができ、コストダウン効果が期待できます。紙・ゴミ・電気等はパソコンで簡単に数値管理が可能であり、経営管理に直結します。



2. 顧客に環境にやさしい企業であることをアピールできます (環境配慮製品の営業提案等)

GP認定工場は、「グリーンプリンティングマーク(GPマーク)」を名刺、ホームページ等に表示することができ、顧客に環境にやさしい企業であることをアピールでき、企業のイメージアップにもなります。また、GP認定工場は、工程や印刷資材の環境配慮の度合に応じて、GPマークにワンスター、ツースター、スリースター(右図)を表示した印刷物をお客様へ提案することができます。



3. 全社員で取り組む環境活動は社員教育になり業績アップが期待できます

日印産連のグリーンプリンティング認定制度専用ホームページ(http://www.jfpi.or.jp/greenprinting/how_to/index.html)にあるガイドライン(PDF)や認定審査申請書・認定評価表兼チェックシート(EXCEL)に則った全社的な環境活動(環境に慮した印刷用紙やインキ等の採用、ゴミの分別・リサイクル、省エネ、5S等)は社員教育になり業績アップが期待できます。



<グリーンプリンティング認定工場料金一覧(組合員価格)>

(単位:円)

| 従業員規模 | 認定申請料 | 審査料 | 認定登録料 | 合計 |
|----------|--------|---------|--------|---------|
| 9人以下 | 20,000 | 40,000 | 20,000 | 80,000 |
| 10~19人 | 20,000 | 80,000 | 20,000 | 120,000 |
| 20~29人 | 20,000 | 130,000 | 20,000 | 170,000 |
| 30~49人 | 20,000 | 180,000 | 20,000 | 220,000 |
| 50~99人 | 20,000 | 230,000 | 20,000 | 270,000 |
| 100~149人 | 20,000 | 280,000 | 20,000 | 320,000 |
| 150~199人 | 20,000 | 330,000 | 20,000 | 370,000 |
| 200~249人 | 20,000 | 380,000 | 20,000 | 420,000 |
| 250~299人 | 20,000 | 430,000 | 20,000 | 470,000 |
| 300人以上 | 20,000 | 480,000 | 20,000 | 520,000 |

※1) 従業員規模の人数には、従業員のほか役員も含まれます。

※2) 3年毎に更新審査が行われ、更新審査費用は上記「審査料」のみとなります。

<グリーンプリンティング認定登録に関する問い合わせ>

日印産連グリーンプリンティング認定事務局 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館8階
☎ 03-3553-6079 e-mail gp-nintei@jfpi.or.jp